

1・Oウェルス・アドバイザーズ
代表取締役社長

岡本 和久氏



お金は、自分の夢や目的を追求するための基盤にし過ぎません。しかしながら、最低限のお金の準備は必要不可欠です。

まずは自分の価値観や幸福感をもとに、自分の将来を想像してください。その「ライフデザイン」を実現させることが、投資の目的です。

投資とは単にお金を殖やす行為ではなく、幸せを実現する手段なのです。ただ、気をつけなければならないのは、自分が受け入れられる運用計画を立てること。

年間の平均収益率が5%といっても、「マイナス5%とプラス5%」も、「プラス3%とプラス7%」も、平均すると同じ5%の収益率になります。現実には、平均が高いほど、上下へのブレも大きい。ブレを最小限に抑えたいの

投資は幸せを実現する手段

か、より高いプラスを追求したいのか。それによって運用の仕方は大きく異なります。

自分の将来のために投資をするのですから、計画を他人に決めてもらうわけにはいきません。自分で計画するのは難しいと思われるかもしれませんが、投資は「買わされる」のではなく、自分の将来のために「買い、保有する」ものだとして理解することが肝心です。

株式投資では具体的な銘柄選びも頭を悩ますところですが、実は銘柄選びよりも、資産配分が重要です。株式や債券などどのような比率で投資するのか。この比率が長期的な収益の大半を決定づけるといわれています。

本来の投資は、日々の値動きで「喜憂するお小遣い稼ぎが目的ではありません。資産配分→銘柄選び→売買執行→現状チェック(三カ月に一度)→見直し(年に二度)という投資方針にのっとり、「長い目で」運用を考えてみてください。

ポートフォリオの「見直し」とは、値上がりした資産を売却し、構成比の

下がった資産を買い足すこと。当初の資産配分に戻して運用を続けていくのです。

投資の方法は人それぞれですが、目的を持って行うということは誰しも共通です。投資が人生の幸福感や満足感につながることを望ましいでしょう。



岡本氏が主催するマンツーマンセミナーではパーソナルファイナンスと資産運用の重要性を学び多くの人が集まる

おかもと・かずひさ

1971年日興証券(現日興コーポリアル証券)入社、92年同社を退社。現パークレイズ・グローバル・インベスターズを設立。2005年3月まで13年間、代表取締役社長を務める。同年5月に1・Oウェルス・アドバイザーズを設立、代表取締役社長に就任。CFA協会認定証券アナリスト(Chartered Financial Analyst)。著書に「脱却! つかむ投資の成功法」(東洋経済新報社)など